

理想的なスタジオ音響設備は フィットネス効果を高めめます

フィットネスクラブのスタジオ音響システムは非常に大きな音が出せるように設計されています。その音がスタジオ内に均一に流れていない場合、聴覚に障害を招く可能性があります。例えば、突発性難聴、伝音難聴、感音難聴などで、最悪の場合は失聴になります。左記の「理想的なスタジオ音響ポイント」をご参考の上、本当に安心して聴ける音の中でレッスンをを行うことをお勧めいたします。

NSEではスタジオの音響設計を長年数多く手がけています。どのようにしたら、安全にレッスンを進めるかを常に考えてきました。そのひとつとして、クラスタースピーカーを使用することにより安全で明瞭な音と非常に効

率性の高い音響が提供できます。また、スピーカーを取付ける位置は微妙な調整が必要なため、精密な設計を行う必要があります。

音は日常生活に接し込んでいるため、つい安易に考えがちです。自然界にある音は人に危害を与えません。しかし、機械・薬品・電気などを使用した人工的な音は大変な威力があります。例えばダイナマイトなどはご存知のように風圧により大きな破壊力があります。音は空気を振動させ伝わり、電気音響もひとつ間違えると同じように大きな破壊力を持ちます。
NSEは常に「一人に優しい音づくり」を基本コンセプトとして音響設計に取り組んでいます。

★理想的なスタジオ音響ポイント

1. スタジオを歩き回った時、音の変化が小さい
2. スタジオの四隅にスピーカーが設置されていない
3. マイクの音が良く聞こえる
4. ハウリングが起きにくい
5. エアロビクス専用の機器をトータルに揃えている
6. クラスタースピーカーが設置されている
7. 定期的に調整を行っている
8. 音圧測定を行っている
9. 納入時に音響測定を行っている
10. 専門の音響業者である
11. 施工業者が音響測定器を持っている

※上記の項目に当てはまっている場合は理想的なスタジオです。

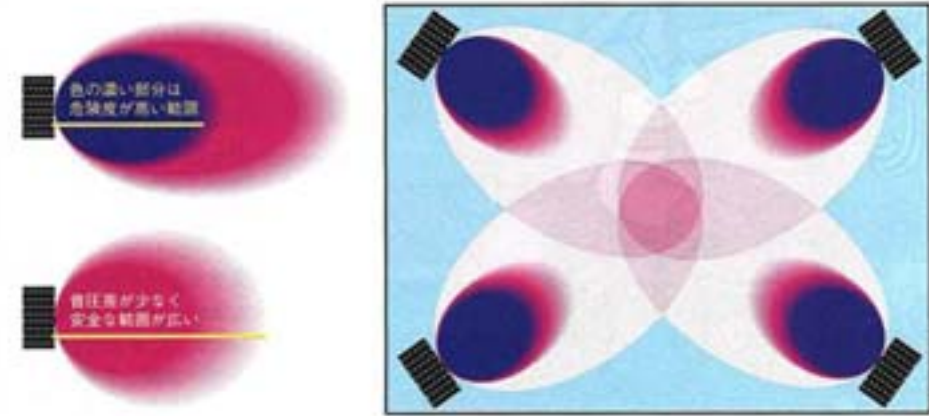
全面（ミラー）



NSEの音響設備をご導入いただいている施設

- (株)ディックルネサンス様
- 日本体育施設運営(株)様 (NAS)
- (株)レヴァン様
ほか多数のフィットネスクラブ様

★詳しくはホームページをご覧ください
www1.sphere.ne.jp/nsetnet



▲スタジオの四隅にスピーカーが設置されている注意が必要な音響(100㎡を超えるスタジオ)